

# 協働



## 「心が変われば・・・人生が変わる」

校長 西村 元一

夏休みを終え、大きな事件・事故の報告はなく始業式を迎えることができました。感染症も危機的状況を脱し、今後も基本対策を徹底して教育活動にあたっていきます。

さて、始業式ではフィギュアスケートの宇野昌磨選手の話をしました。宇野選手は2018年平昌五輪で銀、今年の北京五輪で銅と2大会連続でメダルを獲得しました。日本では羽生結弦選手に続き2人目の快挙です。そんな宇野選手ですが、平昌と北京の間の4年間にどん底を経験し、心の中に大きな変化が起こっていたそうです。

それまでの宇野選手は、メダルを取れば2位でもそれなりに納得し、ミスを恐れての守りのスケートだったそうです。ところがある大会で、宇野選手をお手本としている若手の鍵山優真選手が2位に入り、宇野選手はメダル圏外でした。宇野選手は、情けなさとともに他の選手に置いて行かれているという恐怖を感じたそうです。

心に変化が起きます。ミスに対する恐怖心を払拭し、失敗は自分の伸びしろ、失敗の中に成長のヒントがあると思えるようになったそうです。演技プログラムは、最高難度のジャンプを飛べるだけ飛ぶという挑戦的な内容に変更しました。日々の練習も、守りから挑戦の姿勢が変わります。努力が実を結び、世界フィギュアで初の世界一になったときのインタビューも非常に印象的でした。「世界一を投げ捨てても、また新しいことに挑戦したい。楽しみでならない。」成果主義の呪縛から解放され、自分の成長を楽しむポジティブ思考に変身を遂げたのです。

「心が変われば態度が変わる、態度が変われば行動が変わる、行動が変われば習慣が変わる、習慣が変われば人格が変わる、人格が変われば運命が変わる、運命が変われば人生が変わる」。これは野球界の名選手であり名監督の野村克也さんや元メジャーリーガーの松井秀喜さんの座右の銘だそうです。今後の宇野選手の活躍が楽しみです。

さて、3年生にとっては厳しい時期に入ります。たとえ、「テストで結果が出ない、志望校の変更を余儀なくされる、志望校の受験に失敗する」などがあっても、大切なことは受験にどう取り組み、うまくいかないときどう自分に向き合うかです。宇野選手の言葉を借りれば、うまくいかないときこそ成長のチャンスです。そして最も大切なことは、卒業後の3年間の過ごし方です。進路先がどこかではなく、卒業後の3年間を有意義に過ごした者が勝ちです。皆さんを心から応援しています。

## 8・9月の奥多摩中学校

### 8月2日（火）～9日（火）オーストラリア派遣事業

新型コロナウイルス感染症の影響により3年ぶりの実施となった本事業。奥中生5名を含む中学2年生から高校2年生まで、合計12名の生徒が参加しました。

以前のようなホームステイや留学体験はできませんでしたが、オーストラリアの文化や空気を感じ、現地の人々との交流をもつことができ、参加した生徒たちは貴重な経験をすることができました。



### 9月4日（日）～6日（火）修学旅行（3年）

今回の修学旅行の目的は、SDGsの視点で京都・奈良における「持続可能な取組」を探求することや、互いを思いやり支え合う人間関係を作ることです。班で協働して京都・奈良の文化を探求することで、紙面だけでは知ることができない多くの学びを得ることができました。この学びを奥多摩町の活性化へつなげていきます。



### 9月9日（金）・16日（金）南極授業（全校理科）

古里小学校の先生が、国立極地研究所が実施する「教員南極派遣プログラム」の一員に選ばれ、11月に南極へ出発されます。南極からリモートで授業をしていただく予定です。今回の授業では、南極大陸や観測隊の役割について教えていただきました。また、全校生徒で「南極で見てほしいもの・やってほしいこと」を考えました。生徒たちのアイデアをもとに、南極で実験を行ってくださるとのこと。楽しみです。



## 部活動の様子

### スポーツ部

現在は卓球に取り組んでいます。ラケット上の直上パスでは、カット回転やバック回転を交えて、ラケットのさばき方を身に付けています。2人組ペアでは、フォアやバックの練習、マシンを使っての打ち込み、サーブ練習などで技術の向上を目指しています。対戦形式の練習では、相手を変えながら、ラリーを続けられるように、一生懸命足を動かしながら挑戦しています。自分たちでルールを理解しながら、楽しく切磋琢磨し、前向きにトレーニングや練習に取り組んでいきます。

### カルチャー部

1学期末に、黒板アートが完成しました。協力しながら一つの作品を仕上げる難しさを感じながら取り組み、この活動をもって3年生が引退しました。



夏休みからは1年生6人による新体制での活動が始まりました。10月に町で開かれる「おくてん」という文化行事での配布に向けて、観光客に町内の景色を紹介する写真集作りに取り組んでいます。夏休みは写真撮影に出かけました。現在、編集作業を進めています。

### アウトドア部

アウトドア部では夏休みにソロ・デイ・キャンプを行いました。校庭に一人一人タープを立て、お昼ご飯を作りました。感染症対策という意味もあり、タープ設営から調理、片付けまですべて一人で行いました。1学期に取り組んできたタープの設営、メニュー決定・ご飯の炊き方などの集大成となりました。



### ボランティア部

現在、高齢者との関わり作戦とクリーン作戦を進めています。高齢者との関わり作戦は、主にグラウンドゴルフを通して高齢者の方と触れ合うことで、これからの高齢化社会を支えていくために、どのような視点が必要かを模索していく計画です。地域のグラウンドゴルフサークルの練習にも参加予定です。一方、クリーン作戦では、夏休み期間中に駅前や河川敷、アメリカキャンプ村近くの清掃活動を行いました。今後も継続していきます。また、3年生が引退し、新たな活動として、9月から災害時の対応力向上作戦をスタートします。災害時に役立つ知識や技術を身に付けることなどを計画しています。どのような活動になるのか、生徒たちのアイデアに期待したいと思います。

